

(様式4)

## 令和5年度 南小学校英語科特例校の実施状況について

大泉町立南小学校

### 1 英語科特例校の内容

小学校1・2年生において、「外国語活動」を実施する。

近年、国際化・グローバル化が進んでおり、今後その流れはますます大きくなることが予想される。令和2年度からの新学習指導要領では、3・4年生で「外国語活動」、5・6年生で「外国語科」が新設され、外国語教育の一層の充実を図ることとなっている。そこで、大泉町内の全ての小学校において、特別の教育課程を実施し、早期から英語の学習を始めて英語教育の充実を目指していく。

### 2 児童アンケートの結果

<質問項目>

①「外国語活動」の時間は、楽しく参加していますか？	93.9 %
②「外国語活動」の時間は、先生や友達とすすんで英語で話していますか？	79 %
③英語であいさつをしたり、英語で言ったり、答えたりすることができますか？	87.8 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・ ティーパアのからだをあつめてくまがなおってよかったです。
- ・ うたっておどってたのしかった。おともだちのすきなどうぶつがしれてたのしかった。ボールつかみたいかいがおもしろかった。
- ・ ハロウィーンのぱんぷきんをつくるのがたのしかった。○×ゲームがたのしかった。
- ・ すきなくだものしょうかいがたのしかった。もういっかいやりたい。
- ・ おともだちのめをみてがんばりました。
- ・ えいごはむずかしいけど、いえるようになってうれしい。
- ・ clear ボイスでがんばったよ。
- ・ さいしょは言えなかったけど、れんしゅうしていえるようになった。楽しかった。
- ・ ダンスとかうたをうたったりするのがたのしかった。あとは、みんなに何かをしょうかいするのたのしかった。
- ・ 1年生のときより、先生やおともだちとえいごで話せてたのしかった。
- ・ 時間を英語で言えるようになった。
- ・ 先生たちと楽しく英語を学べてうれしいです。1～12月を英語で言えるようになりました。
- ・ ABC ソングがいえるようになった。英語はにがてだったけどおぼえるとうれしいし楽しかったです。

### 3 保護者アンケートの結果

#### <質問項目>

①小学校1年生から、英語の授業を実施することは、英語への関心を高めることに役立っていると思いますか？	95.9 %
②お子さんは、英語の授業を楽しみにしていると思いますか？	91.8 %
③お子さんは、英語であいさつをしたり、英語で言ったり、答えたりすることができますか？	77.3 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

#### <自由記述>

- ・家でも習った事を口にしていきます！
- ・小さい頃から英語に触れることは良いことだと思います。
- ・一年生なので、英語に触れさせてもらえることがありがたいです。
- ・取り組みは評価するが、英語の習得はできていない。ネイティブの先生は短期間で変わるし、指導力はわからない。
- ・もっと英語に触れる時間を増やしてほしい
- ・書く学習ではなく、耳で聞き言葉に出し楽しく学習している点、良いと思います。帰宅した後、覚えた英語を話してくれます。英語の授業が楽しいそうです。
- ・小さい時から英語を学べるのは良い事だと思います。
- ・英語でのコミュニケーションを高めて欲しい。
- ・一対一の質疑応答の時間を設けて欲しい。
- ・英語を早めに学ぶことは、英語に対する抵抗も少なくなり、良いことだと思います。また小さいうちに始めた方が英語を覚えるのも早いと思います。
- ・これからも子供が楽しんで英語に触れられ意欲的に学びたくるようにして頂けたらと思います。
- ・楽しく教えてくださりありがとうございます。先生の発音が良いおかげでいい勉強になっています。
- ・英語の授業は毎週楽しみのような感じです。外国の人と話せるようになりたい！とも言っています。今後ともよろしくお願いします。
- ・楽しく英語に触れられている様子です。塾等通っていないので小さい頃から少しずつでも英語に触れられる機会を作ってもらえてありがたいです。
- ・英語の授業を週2.3回に増やして欲しいです
- ・もっと使用できる場があると、より実用的に身に付くのではないかと思います。

#### 4 教職員アンケートの結果

##### <質問項目>

①小学校1年生から、英語の授業を実施することは、英語への関心を高めることに役立っていると思いますか？	100 %
②児童は、英語の授業を楽しみにしていると思いますか？	100 %
③児童は、英語であいさつをしたり、英語で簡単な質問に答えたりすることができますか？	100 %

(数値は肯定的な回答の合計割合)

##### <自由記述>

- ・楽しみながら学べて、いつの間にか「知っている」「できた」「使える」と子どもたちが生き生きしています。英語の苦手意識を減らしているのを実感します。低学年からの英語は魅力的だと思います。
- ・いつもお世話になっております。毎時間、子どもたちが楽しみにしています。

#### 5 成果と課題

##### <成果>

- ・活動や歌、タブレットなど多様な方法で英語に触れさせ、何回も何回も繰り返し言わせる工夫をしているので、反射的に言える児童が多い。
- ・ピクチャーカードやタブレットの画像、ダンスをしながら歌を歌うなど、楽しい雰囲気も心がけているので、楽しそうに授業を受けている様子が見られ、その結果、萎縮することなく英語を言おうとする意欲につながっている。
- ・1年生から学習しているので、学年が上がるにつれ質問や英単語を理解できる児童が多くなっている。
- ・昨年度のアンケートの結果から、保護者に児童の英語を聞いてもらう機会を作った。授業で学んだ言い方を家庭で披露してもらうことにより、意欲的に取り組む児童もいた。

##### <課題>

- ・児童が楽しく英語に触れられるよう、歌やゲームなどの活動を毎時間行っている。しかし、活動に夢中になってしまう児童もいるので、活動のめあてを明確にし、次の言語材料につながる活動になるように言葉がけや展開や活動方法を継続して工夫していきたい。
- ・多くの英語に触れさせるために、英語と日本語の使用頻度の割合を考え、英語を使って理解させる工夫を継続させていきたい。
- ・大泉町小学校英語科特例校の目標では、楽しく英語に触れることを目標としているが、アンケートの結果から、それ以上の成果を求めている保護者もいた。英語通信などを通して、保護者の方々に知っていただく機会を作る必要があると感じた。
- ・ほとんどの児童が英語の授業に進んで取り組んでいるが、英語を言ったり答えたりすることがあまりできていないと感じる児童もいる。学習した英語をつかって進んで言語活動に取り組めるよう支援をしていきたい。

#### 6 学校関係者（学校評議員）の評価結果

- ・1年生の子どもたちが元気よく授業に取り組んでいる姿を参観することができた。これからも楽しく授業に参加できるように指導していただきたい。
- ・語学学習は、何度も繰り返し言語を聞き、耳を慣らすことが大切だと思う。その点からも、小さいうちから生の英語に触れていれば、自然と英語が習得できものと考え。1年生から英語に接することができ、大泉町の児童は幸せだと思う。
- ・授業を参観して、児童が楽しく英語に触れられるように工夫がなされている。授業以外でもゲームや歌を歌っていることもあり、望ましい姿だと思う。小学校で培った英語が中学校へうまく接続できるようにお願いしたい。

